

平成 30 年 11 月定例会

教育委員会定例会会議録

書記 扇 谷 剛 四

書記 工 藤 貴 裕

塩竈市教育委員会定例会会議録

◆日 時 平成 30 年 11 月 30 日（金） 13 時 30 分～15 時 00 分

◆場 所 壺番館 3 階 共用会議室

◆出席委員

教 育 長	高 橋	睦 麿	教育長職務代理者	柴 田	仁 市 郎
委 員	太 田	忍 委	員	佐 浦	弘 一

◆欠席委員

委 員	池 野	暢 子
-----	-----	-----

◆事務局

教 育 部 長	阿 部	光 浩	教育総務課長	本 田	幹 枝
学校 教育 課長	遠 山	勝 治	生涯学習課長	伊 藤	英 史
市民交流センター館長	伊 東	英 二	教育総務課総務係長	扇 谷	剛 四
教育総務課主査	工 藤	貴 裕			

◆定例会次第

- 1 開会
- 2 前回会議録承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長報告
 - ① 本市の教育活動の状況について
- 5 教育部長報告
 - ① 市議会定例会等について
- 6 専決処分報告
 - ① 議案に対する意見について（平成 30 年塩竈市一般会計補正予算）
- 7 その他報告
 - ① 塩竈市における不登校の実態・対策について
 - ② 平成 31 年塩竈市成人式について
- 8 閉会

1 開会 13時30分

2 前回会議録委員の署名

佐浦委員から報告、承認

3 会議録署名委員の指名

柴田委員と太田委員を指名

4 教育長報告

(1) 高橋教育長から、以下のことについて報告

① 本市の教育活動の状況について

[主な質疑]

- ・ 柴田委員 浦戸小中学校説明会について、今年も市外からの希望者はいたのか。
- ・ 遠山学校教育課長 塩竈市以外からの希望者は何人かいた。
- ・ 高橋教育長 PRの成果もあって、テレビ局や新聞社からの取材等もたくさん来ている。浦戸小中学校へ入学して来る子供達が、島の教育環境に憧れを持ってくるのは良いのだが、小さい学校なので、人間関係が非常に密接になってくる。そうした環境に上手く解け込める子は良いが、そうでは無い子は、逃げ道が無くなってしまう。そうしたところで、学校に来れない子供も数名いる。説明会の際には、そうしたこともご理解をいただいたうえで、入学していただきたい旨を説明させていただいた。

5 教育部長報告

(1) 阿部教育部長から、以下のことについて報告

① 市議会定例会等について

[主な質疑]

- ・ 柴田委員 学校給食調理業務の一部委託について、給食については、センター化するとの方針が以前あったが、その進捗状況はどうなっているのか。
- ・ 本田教育総務課長 委員の仰る通り、学校給食プランでは、本市はセンター化を目指すということであった。本来であれば、平成30年度以降にということであったが、震災復興関係の事業が重なっていることから、若干後ろに押ししている状況である。一方で、行政改革の煽りを受け、技能労務職の採用が控えられていることから、正職員2名ずつの給食業務という体

制が取れないことから、センター化が具体化するまでには、一部業務委託を拡充していくしかないと考えている。

- ・ 佐浦委員 私は、塩竈市公共施設再配置計画の審議会委員の一員であるが、審議会の中では、給食で食育を図るべきだという意見があり、センター化ではなく、学校別での調理が望ましいとの意見もあった。一方で、校長先生の意見としては、施設の老朽化が進んでおり、学校別の調理は難しいのではないかと意見もあった。再配置計画の行方もあるかと思うが、センター化ありきで進めるのではなく、もう一度検討するべきではないか。
- ・ 本田教育総務課長 審議会の中では、委員が仰られたように二つの意見があることは承知している。ただ、施設の老朽化が激しく、衛生基準を満たすことが難しくなっていることから、議論を尽くしながら、一定程度の方向に向かう時期に来ているのではないかと考えている。
- ・ 高橋教育長 センター化の議論の中では、採算性についての議論があり、各校での調理の場合、今の衛生基準を満たすものに改修する費用面や設備の設置スペースの確保が難しいことから、センター化を進めるという話になった。また、それに向けて人員的な配置についても詰めてきたところである。一方で、設備の問題から、ある学校では調理できても、ある学校では調理ができないという現状が実際にあることから、子供達皆に同じものが提供できることが大切だという観点もあることから、センター化を進めてきたこともあるが、今、委員が仰られたことも考えながら検討していきたい。
- ・ 佐浦委員 塩竈市の基幹産業が水産業・水産加工業であるという背景や塩竈の食文化を学校給食に活かしながら、食育について配慮して欲しいという観点からの意見もあったので、センター化を進める上では検討して欲しい。
- ・ 高橋教育長 食育の観点では、地産地消という考えがあるが、これが進まない一つの原因となっているのが、現在の各校での調理であると考えている。大量に購入しなければ、学校給食としての採算が合わないということや調理設備の問題から地元の食材を使いたくても使えないという現状があり、センター化することで、そうした問題も解消できると考えている。
- ・ 太田委員 仙台市は給食費を値上げしたが、本市ではどうか。
- ・ 本田教育総務課長 平成 26 年度に消費税が増税になった際に値上げをしたが、それ以降は価格を据え置いている状況である。ただ、様々なものが値上がりをしている昨今の状況があり、大変厳しい中で、給食運営をしているのが現状である。給食費というのは、校長先生やPTAの方々に作る給食連絡会にて決められるものであるが、今回は値上げの方向でということで、提案させていただきたいと考えている。
- ・ 太田委員 給食費の未納の状況はどうか。
- ・ 本田教育総務課長 本市の場合、給食費の納付率は99%となっているが、未納の方に関しては、教育委員会や学校の努力で解消に努めている。

- ・ 高橋教育長 ここ数年、事務の集中配置をおこない、各校同様に納付率が上がってきた。
- ・ 柴田委員 各校で給食費の差はあるのか。
- ・ 高橋教育長 各校一律である。

6 専決処分報告

(1) 本田教育総務課長から、以下のことについて報告

- ① 議案に対する意見について（平成 30 年度塩竈市一般会計補正予算）

〔主な質疑〕

なし

7 その他報告

(1) 遠山学校教育課長から、以下のことについて報告

- ① 塩竈市における不登校の実態・対策について

〔主な質疑〕

- ・ 太田委員 コラソンについて、補助金の期間が 6 年延長されたとのことだが、これからも続けられるということか。
- ・ 高橋教育長 その通りである。それだけ効果が認められたということであり、大変ありがたいことだと考えている。

(2) 伊藤生涯学習課長から、以下のことについて報告

- ② 平成 31 年塩竈市成人式について

〔主な質疑〕

- ・ 佐浦委員 代表で言葉を述べる子というのは、どのように決まっているのか。
- ・ 高橋教育長 学校ごとのローテーションで決まっており、学校から推薦を貰う形で決めている。

8 閉会 15 時 00 分

《会議録署名委員》

1 番委員

(柴田委員)

2 番委員

(太田委員)